



【終了しました】図
書フロア メイン展
示 『中央アジアの
スイス ...』



イベント 終了しました

キルギスの伝統楽器コムズの調べ ~レクチャー&コンサート~

キーワード	キルギス,コムズ,日比谷カレッジ
内容	「中央アジアのスイス」「シルクロードの十字路」とも呼ばれ、美しい自然と豊かな歴史を持つキルギスについて、政治・経済・歴史・文化・観光など様々な観点から、在日キルギス共和国特命全権大使リスベク・モルドガジエフ氏に語っていただき、続いて、キルギス伝統の弦楽器(=コムズ)を、演奏家ウメトバエフ・カリマン氏ほか3名に演奏していただきます。楽器を頭の上に持ち上げたり、縦にしたり、逆さにしたり、隣の人の楽器を弾いたり、豊かなパフォーマンスは目を見張るものがあります。未知の可能性が眠るキルギスの魅力をご堪能ください。
日にち	2012年02月04日(土) 14:00から15:30
日にち説明	13:30開場
場所	日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス
定員	60名
対象	どなたでも
参加費用	1000円(当日支払)
講師・出演者	リスベク・モルドガジエフ、ウメトバエフ カリマン、石阪由美子、中尾果、吉野彰、井上果歩
プロフィール	Umetbaeva kalyiman (ウメトバエフ カリマン)

キルギス共和国ビシケク生まれ。キルギス国立の音楽大学で民族音楽を専攻。卒業後、音楽教師として子供のアンサンブル・グループを指導。金属口琴『テミルーコムズ』、木製口琴『ジガチオーズコムズ』、3弦の撥弦楽器『コムズ』の奏者。ビシケクで日本語を勉強し、2003年の日本語弁論大会では、キルギス共和国で1位、中央アジア大会で2位となる。2007年4月から東京藝術大学に留学し、アイヌ民族の竹口琴『ムックリ』に関する論文で修士号を取得。現在は博士課程に在籍し『コムズ』について研究する傍ら、民族音楽コンサート、各種イベントやライブ、大使館レセプションなどにおいて演奏活動をしている。

主催	日比谷図書文化館
協力	在日キルギス共和国大使館、在日キルギス人協会
問い合わせ先	日比谷図書文化館 電話:03-3502-3340
申込期間	2011年12月20日 10:00 から2012年02月04日 14:00
申込方法	日比谷図書文化館まで、電話（03-3502-3340）またはEメール（college@hibiyal.jp）にて、講座名、お名前（よみがな）、お電話番号をご連絡ください。1階受付でも承ります。
関連リンク	Embassy of Kyrgyz Republic 在日キルギス人協会

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2012年 02月						
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29			

発信日	2011.12.20
-----	------------

 印刷  リストに追加

[ツイート](#)